



# げんきっこだより



R4. 3. 11  
箱根町立宮城野保育園

## 箱根教育合言葉 箱根を愛し、かしこく、やさしく たくましく

日に日に厳しい寒さが和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。箱根にもようやく春がやってきたようです。

令和3年度も残り、2週間となりました。今年度もコロナ禍で、活動や遊びの制限はあるものの子ども達の笑顔のために、昨年度できなかった行事や活動もできるための方法や工夫を模索し、保育を進めてきました。

園目標として「戸外で運動遊びをする子ども」「元気に挨拶する子ども」「友達のことを大切にできる子ども」を目指してきました。今年度はオリンピックが2回行われ、園でもオリンピックの選手にあこがれ秋にオリンピックを開催しました。今でも、100メートル走や、リレー、縄跳び、ドッチボールと体を動かすことが大好きになりました。また、友達と遊んでいる中で自分の思いと相手の思いの食い違いからけんかが始まることも多く、泣いたり、怒ったりすねたりの毎日でした。それでも泣いている子がいると、他の子がなぐさめて、しばらくすると、怒っていた子が「さっきはごめんね」と伝えにくるようになり、繰り返しのトラブルの中で、自分たちで解決しようとする姿が見られるようになってきています。朝や、散歩の中で、先生や友達、地域の人にすすんで元気に挨拶する姿があります。笑ったり、泣いたり、園生活の中で、子ども達は、心も身体もずっと大きくなって成長しています。保育者が見本となり、挨拶や戸外遊びを進んで行い、日々ハートフルを実践し、話し合う場を作り、子どもの気持ちに寄り添い保育を進めてきたことや、保護者の皆様の温かい見守り、励まし、応援があったからだと思います。

1年間、園の活動にご理解、ご協力ありがとうございました。



### 乳児園庭では

2月の末に保護者会会長の澤さん乳児園庭に人工芝をプレゼントしてくれました。早速、いちご組の子どもたちが、芝生でゴロゴロ寝転んだり、うれしそうにハイハイしたりする姿やつくし組がすわって砂場遊びをする姿、ちゅーりっぷ組が友達と楽しむ姿がみられています。外遊びがますます好きになった子どもたちです。本当にありがとうございました。



### さくらぐみの会&清掃奉仕

9日にさくら組の会と清掃奉仕を開催しました。さくら組の会は、子ども達が考えたプログラムで、保護者とおにごっこ、リレー、100メートル走をしました。最後に子どもたちからお礼の言葉とプラバンで作ったキーホルダーのプレゼントを渡しました。真剣に楽しく参加する保護者の姿に子ども達も笑顔で楽しく取り組んでいました。保護者の皆様が連続で、全速力で走る姿を応援していましたが、若さとパワーに脱帽いたしました。さくら組の会の後は、清掃奉仕をしていただき、ありがとうございました。

### お別れ会

8日にもも組、ゆり組が企画したお別れ会にさくら組が招待されました。第1部は、外で、ダンスタイム・転がしドッチボール・リレーを行いました。

第2部は、ホールで、歌と鉛筆たてのプレゼントがありました。「いっぱいあそんでくれてありがとう」と渡されて涙を流したり、とてもうれしそうににこにこしたりしている年長児の姿が見られました。送る側のゆり組は司会をしたり、ダンスのリーダーをしたり、張り切る姿がありました。さくら組は年下児が頑張る姿を優しく、時に真剣なまなざしで落ち着いて参加していました。どちらも1年間の成長をすごく感じました。さくら組の退場の後、ゆり組、もも組に「次は、皆が園のリーダーとしてがんばってください」と話すと「はい!」と元気に返事が返ってきました。お別れの寂しさと同時に進学、進級の期待が膨らむ一日となりました。

